

キャラクター名	プレイヤー名
國崎 月鏡(クニサキ ツキ) / 國崎 鏡月(クニサキ ミヅキ)	

シンドローム	ブラム=ストーカー サラマンダー	ワークス	中学生	カヴァー	中学生
オプショナル		年齢	13 / 0	性別	女性 / 女性型
覚醒	渴望	衝動	飢餓	初期侵食率	44 %
出自	親の理解	経験	逃走	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	3	0	0			3	行動値	5
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	6		調達	7	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
▼月鏡装備		0				
クリスタルシールド	白兵	3r-1	12	0		特殊な合金で作られた盾。非常に巨大で重量があり、片手では装備できない。
▼鏡月装備		0				
従者の盾	白兵	3r-2	8	2		従者の体の一部が盾に変化したモノ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
UGNヘヴィアーマー: 月鏡					
従者の甲冑: 鏡月		10	-5	-3	従者の身体が甲冑のように変化したモノ
		合計装甲:	10	合計回避:	-5

所持品	
▼月鏡所持物	
iPhone6s	
ウェアケース: クリスタルシールド	
防犯ブザー(UGN製)	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 複製体P		N		
加加: ノノ/ロイスP	好奇心	N	不信感	
わんこ	P 信頼	N 不安		
歌の思い出	P 幸福感	N 不安		
禊月姫	P 信頼	N 不安		
そら	P 信頼	N 不安		
ここ	P 信頼	N 不安		
最大財産P:	16	残り財産P:	0	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
グレイティトリ	4	+9	常時	至近	自身	自動		
効果:	最大HP+[Lv*7]							
再生の血	2	2	Xジャー	視界	-	自動	-	
効果:	HPを[Lv+2]D回復する							
赤色の従者	3	5	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	HP[Lv*5]+10 全能力3 の従者を制作する。 従者存在中判定ダイス-3個							
血の絆	1	3	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	シナリオLv 従者をシナリオ中維持する							
不死者の人形	1	1	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	作り出す従者は声,姿,癖に至るまでである人物そっくりになる							
患者の兵装	2	+4	常時	至近	自身	自動	従者	
効果:	従者専用アイテムを[Lv]個取得							
喰らい尽くす霧	3	7	オート	視界	範囲選	自動	120	飢
効果:	ダメージ-[Lv+3]D 自身アウト中-3D							
炎陣	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	カバーリングを行う							
氷盾	3	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	ガード値+[Lv*5]							
氷雪の守護	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	HPダメージ-[Lv+1]D ラウンド1							
ブラッドフリージング	1	-	Xジャー	至近	単体	自動	-	
効果:	血や体液から性別,年齢,感情などを読み取る1対1							
炎の理	1	-	Xジャー	至近	効果	自動	-	
効果:	炎を生み出すエフェクト。ダメージは与えられない。							
氷の理	1	-	Xジャー	至近	効果	自動	-	
効果:	触れた物体を冷やすエフェクト。							

表向きは 同世代の友達がない双子の中学生。
双子の妹は親にもあまり相手にされず、なぜか学校でも同世代に避けられ続け、誰かに側にいて欲しいと願った末に"自分自身のコピーである自分の従者"を作った。それから双子として名乗り暮らしていくうちに、本当の妹のように思い始め、二人のまま暮らしている。

人に避けられる事に傷ついている面もあり、散歩をするなら人に会わない夜と決めている。一度、それで見回りをしていた"犬山 わんこ"と出会って一緒に夜の街を散歩して、一緒に話してくれることに嬉しさを感じ懐いており、それから「わんこお姉ちゃん」って呼ぶてる。

<避けられている理由>
月鏡は過去に事故に巻き込まれ死んでおり、今の月鏡はその複製体である。だが、小さい時の状態で作られ、それから育っているため自分が複製体であることに気づいていない。そして、成長するたびに"過去に死んだ月鏡"にそっくりになっていき、親は過去の月鏡の方を見てしまい、過去の辛い現実から目を背けるように今の月鏡を見なくなった。周りの目からしても 同姓同名、しかも仕事や言動までそっくりな子が同じ家から出たことを不信がり、その結果、"あの子に関わってはいけない"という空気が子供たちにも伝播し、同世代から避けられている。急に従者である"鏡月"が家族として加わっても周りに影響が出ないのは、関心がない、または関わりたくないとスルーされているからである。その為、"鏡月"には戸籍は存在しない。